

## ハムログ QSL 欄の考察（案）

ハムログ入力画面の QSL 欄には、一般的に J のみが入ります。最近では eQSL とか hQSL を使い始めていますので、QSL 欄を少し検討してみました。そして、DSCW のオプション画面の下に QSL 枠設定を設けました。

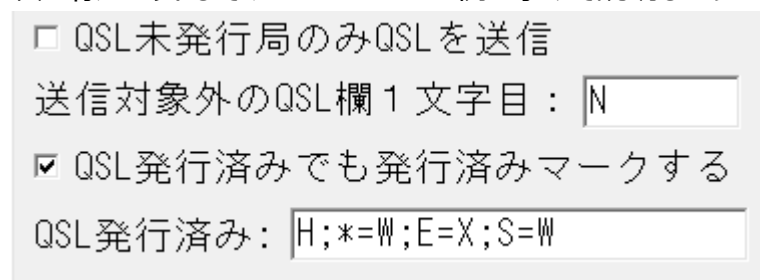
QSL カードの選択ですが、今まで通り Jarl 経由でカードを発行するのなら、J を書き込んだままお使いください。以下の説明を読む必要ありません。

Jarl 経由が主体ながら電子 QSL の両方にカードを送る場合は JE を選択します。

基本的に電子 QSL のみの場合は EE を選択します。この場合でも、あとから紙のカードが発行できます。以下、その使い方（案）を説明します。

JE または EE を選択された場合、最初に hQSL の設定について説明します。

hQSL の設定ですが、オプションタブの電子 QSL 環境設定画面の QSL 送信系タブを次の様にセットしてください。一つの例を挙げて説明します。



☐ QSL未発行局のみQSLを送信  
送信対象外のQSL欄1文字目: N

☒ QSL発行済みでも発行済みマークする  
QSL発行済み: H;\*=W;E=X;S=W

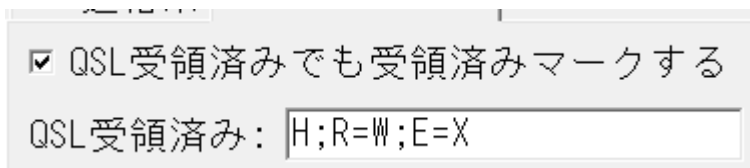
QSL 未発行局のみにはチェックを付けない。QSL 対象文字は N とする。QSL 発行済みでも発行済みマークを付けるにチェックしてください。

そして、QSL 発行済み枠には、H; \* =W;E=X;S=W と記入して下さい。

ここで、hQSL でカードが送られてきたのを確認したら、ハムログのデーターと hQSL で届いたカードの照合ボタンを押して、メニューから「照合済みの QSO に QSL 受領マークを書き込む」を選択して自動処理を済ませてください。

これにて、紙 QSL を発行していなければ、J のみだったのが hQSL で送信出来たら JH に変わります。JE なら JX に、EE となっていたら EX に また、JS あるいは J\* であったなら、JW に変わるということです。紙の QSL カードをそんなに急いで印刷される方は居ないでしょうから、\*とか S はまだ点いていない状態でしょうけどね。

次に QSL 受信・照合タブを開いて、次の様にセットしておきます。



☒ QSL受領済みでも受領済みマークする  
QSL受領済み: H;R=W;E=X

相手から hQSL が届いたら、これは自動的に J H とか JHH、または EEX とか EXX とかに変わります。ここまでは自動的に変わります。

そして、後日、紙の QSL カードが届いたら、JHH を JHW 等のように手入力で W に変えるのはいかがですか？

ややこしいけど、eQSL と hQSL がダブったら X でして、電子 QSL と紙のカードとダブったら W です。

次に、ハムログの印刷機能を使って、紙のカードを印刷したいときの説明をします。

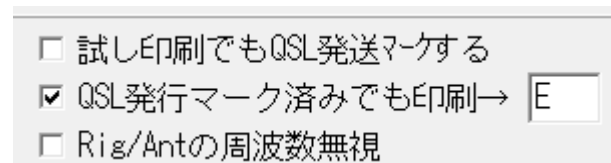
何回も言いますが、すべてのカードを印刷される方には関係ない話です。

私の場合の例を挙げて説明します。私は、DSCW でも SSB でも FT8 などでも、全 QSO はハムログに SAVE したらすぐに eQSL にも LoTW にもデーターを自動転送しています。そして、hQSL にはその日の内に手作業で、QSL カードを送信しています。このため、私は EE を選択しています。

hQSL が届けば、EE が EX とかに変わるのは先に説明したとおりです。ところで、私は、eQSL で電子カードが届いたら、EE を変更して EZE に変更しています。

何故かと言えば、hQSL でも eQSL でもカードが届かない局にのみ紙のカードを印刷したいからです。私の場合はこれで、2/3 の件数は印刷不要となりました。紙のカードの減り具合が大幅に改善されましたし、JARL へ送る枚数も少なくなりました。

さて、このためには、ハムログの印刷画面で、次のように設定しておいてください。



☐ 試し印刷でもQSL発送マークする  
☒ QSL発行マーク済みでも印刷→ E  
☐ Rig/Antの周波数無視

そうです、QSL 欄の 2 文字目が E であっても印刷するのです。ただし、2 文字目が H でも X でも Z だとしても印刷されません。

あくまで、案ですから、皆さんの方で、より良き改善案が有りましたら、ぜひお聞かせください。

DE JA3CLM 高木

Jan.,2023